

	まさきちょう 松前町	〒791-3192 伊予郡松前町大字筒井631番地		電話 番号	(089) 985-2111
		地域 指定	農工 農振		FAX

<http://www.town.masaki.ehime.jp/>

沿革

昭30.3.31 合体 松前町・北伊予村・岡田村

市町のあらまし

北緯33度47分、東経132度43分に位置し、道後平野の西南部にあたり、県都松山市から西南10kmの所にある。

江戸時代には松山藩に属し、寛永12年、久松定行が同地に封ぜられて以来、明治維新に至るまで、松山藩の領内であった。

農業は、都市近郊型農業であり、米麦を中心にネギ・レタス・イチゴなどを生産し、近海漁業もあり、また地場産業として海産珍珠加工業がある。

由来

昭和30年3月に、旧松前町、岡田村、北伊予村が合併する。町名の由来については、1603年(慶長8)加藤嘉明が正木(まさき)城(現松前町)から勝山(現松山市)に居城を移し、「松山城」と命名した際に、松山(城)の前の意で「松前(まさき)」に改字したといわれているが、他にも諸説あり詳細は不明。

庁舎の建設年度

建築年度	増改築	主な増改築箇所
平10年度		

行政組織

(令和3.4.1現在)

区分	名前	任期
町長	あかもと やすし 岡本 靖	令和5.12.10
副町長	とくい よしゆき 徳居 芳之	令和6.3.31

議会 (令和3.4.1現在)

議長	加藤 博徳	副議長	住田 英次
議員	(条例定数) 14人		
	(現員) 12人		
任期	令和5.9.5		

職員数 (令和3.4.1現在)

普通会計	199人
企業会計	9人
その他会計	15人
計	223人

人口・世帯数

()は増減率

区分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令3.1.1住基
人口	(2.4%) 30,106	(0.6%) 30,277	(0.9%) 30,564	(0.7%) 30,359	(7.0%) 30,064	(1.4%) 29,630	30,622
	男	14,281	14,355	14,460	14,315	14,139	14,540
	女	15,825	15,922	16,104	16,044	15,925	15,719
世帯数	9,857	10,508	11,036	11,308	11,525	11,898	13,582

年齢構成（令2国調）

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	3 933 人	16 323 人	9 267 人
構成比	13.3 %	55.1 %	31.3 %

選挙人名簿
登録者数（令和3.9.1現在）

男	12 011 人
女	13 583 人
計	25 594 人

土地利用

（令和2.2.1現在）(ha.%)

総面積 令和3.7.1 (km ²)	林野面積	林野率	経営耕地面積			宅地化率 令2.1.1	
			田	畑	樹園地		
20.41	-	-	850	828	19	4	35.9

産 業 産業構造

（百万円・人）

区 分	総生産額(平30年度)		就業人口(平27国調)	
第1次	1,273	1.2 %	781	5.7 %
第2次	51,656	46.6 %	3,663	26.8 %
第3次	57,882	52.2 %	9,235	67.5 %
計	110,811	100.0 %	13,679	100.0 %

（注）「総生産額」の計欄は附属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業（令元年）

（百万円）

品 名	製造品出荷額等
繊維	74,258
食料	34,717

所得（平30年度）

1人当たり 市町民所得	2 894 千円
----------------	----------

令和2年度の主な建設事業

（百万円）

今後の主な建設事業

（百万円）

事 業 名	事業費	事 業 名	事業費
消防詰所整備事業	81	橋りょう長寿命化修繕事業	362
放課後児童健全育成施設整備事業	167	舗装長寿命化修繕事業	289
町道等維持事業	55	筒井地区雨水対策事業	830
橋りょう長寿命化修繕事業	28	塩屋地区雨水対策事業	176
一般町道整備事業	78	白鶴保育所改築事業	373
幹線町道整備事業	173		
筒井地区雨水対策事業	40		
下水路等整備事業	15		
学校施設環境改善事業	65		
松前中学校改築事業	975		

観光・レクリエーション

名勝旧跡 観光施設	重信川河口砂洲 松前城跡 義農公園 福德泉公園 ひよこたん池公園 有明公園 松前公園 恋泉畑 筒井門柱礎石 五輪の塔 高忍日売神社の絵馬「四季農耕図」
祭り 催し物	義農祭(4月23日) 松前港祭(5月3日) 中川原ひまわり祭(7月下旬～8月上旬の日曜日) まさき町夏祭(8月第1土曜日) 秋祭(10月13日～15日) 文化祭(秋開催) まさき町産業まつり たわわ祭(秋開催)
公 営 宿泊施設	

名物・特産品

海産珍味 ハモ チリメン レタス イチゴ ネギ はだか麦

主な公共施設

松前総合文化センター 公民館 し尿処理場 老人憩の家 松前町国体記念ホッケー公園
児童館 松前公園 有明公園 ひよこたん池公園 福德泉公園
松前町総合福祉センター 松前浄化センター 環境プラザ

主要課題

1. まちの基盤整備
2. 豊かな自然を守る
3. 安全と安心
4. みんなの健康福祉
5. 活力あふれるまち
6. 子育てと教育のまち
7. 自らつくるまち
8. 持続可能なまちづくり

地域づくりの事業等

子育て支援・おしゃれなまちづくり

義務教育が終了するまでの子どもの医療費無料化など子育て世帯への経済的支援のほか、町政の各分野に女性の感性や視点を生かすため、女性の意見を聴く「まちづくり女性会議」を開催するなど、「安心して子どもを生み、育てることができるまちづくり」及び「快適で、文化的で、おしゃれなまちづくり」を推進する。

ホッケーによるまちづくり

えひめ国体ホッケー競技会場「松前町国体記念ホッケー公園ホッケー場」を拠点とした「ホッケーの聖地まさき」を目指し、各種普及活動の実施による認知度の向上や競技人口の底上げ、新たな交流や様々な大会誘致による賑わいの創造、心身ともにいきいきとした健全な青少年の育成などを推進する。

防災の強化

部課横断型の防災プロジェクトチームを設置し、町民総参加による安全・安心なまちづくりを目指す。ハード面では、地区公民館の耐震強化や消防詰所の整備などを行う。ソフト面では、防災士の育成や、自主防災組織を活用した避難方法など実践的な訓練を実施し、防災意識を高め、「自助・共助・公助」による地域防災力の向上を図る。

市町が出資している地方公社の設立状況

(令和3.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主な事業内容
(特)	松前町土地開発公社	昭48.6.23	5,000 (100)	公有用地の先行取得及び造成事業

総合計画

基本構想			基本計画
計画の名称	議決年月日	期間	期間
第5次松前町総合計画	令和2.3.18	令2~令11年度	令2~令6年度

行政機構

(令和3.4.1現在)

